



特定非営利活動法人

日本防災士会高知

(平成30年9月1日)

正会員53名 賛助個人会員12名 賛助法人会員2団体

特定非営利活動法人

日本防災士会高知

JAPAN BOUSAISI SOCIETY KOCHI

〒780-0914 高知市宝町19-20

Tel/Fax088-875-9773

http://bousaishikochi.watson.jp/



県

が県民に対して提供している「出前講座」

防災出前講座

成30年度「こうち防災備えちよき隊」運営会議(第2回)が10月18日、県庁の危機管理部防災作戦室で開催されました。日本防災士会高知は地域の安全を図る会(共にNPO)と共に「こうち防災備えちよき隊」の構成員で、南海トラフ地震に関する「防災出前講座」を担当しています。



揺れへの防御姿勢



地震基礎講座



災害時の非常食調理法



防災グッズ



止血法

成31年度の社会福祉施設のBCP(事業継続計画)策定支援について、所管する高齢者福祉課から引き続き従業員50人以上の施設を対象に未策定の施設について策定の支援を行っていくこと、そして引き続き「こうち防災備えちよき隊」に委託する予定が説明されました。

停電対策



避難所運営机上演習

本年度取り組んでいます。宿泊客の安全・安心ます。防災ため取り組んでおられます。JR高崎市の対象施設については順次演習が実施されています。

旅館・ホテル津波避難訓練

都合により、11月24日のスキルアップ研修は中止します。

スキルアップ研修

～広報担当より～
本年最後の会報です。

の内、地震防災に関しては、「こうち防災備えちよき隊」に委託されます。申込者は用意されたメニューから希望する内容が含まれたものを選択して申し込みます。最近の傾向としては、地震・津波に関する基礎講座と救急手当法の実技や防災グッズ作りの組合せを希望されることが多くなっています。

高知市内の団体への出前講座では、HUGの進行に時間的な余裕を取り、避難者のプライバシー確保の視点、要配慮者への配慮の視点などを念頭にグループワークを中心にした演習を行つたいただきました。演習の最後には、各グループから悩んだこと、時間がかかつたことなど発表を行つていただきました。その後には、各グループから感想が生まれたようでした。

そこで、身の回りにある右上から、ツナ缶詰とティッシュペーパーで作るランプ、サラダオイルが燃料のランプ、懐中電灯と水の入ったペットボトルを組み合わせたランタン。なお、電気照明でなく火を使う場合は、シユペーパーで作るランプ、懐中電灯と水の入ったペットボトルを組み合わせたランタン。なお、電気照明でなく火を使う場合は、



アカリ」という趣味はインディーズ音楽はベーカリーやんと届いています。それでは、皆様が日本防災士会高知の会員としての活動がスムーズになります。このように用務に携わります。そこで、身の回りにある

事務局で～す